

令和元年度第3回三重県新型コロナウイルス感染症対策本部 本部員会議

事 項 書

令和2年1月31日（金）

17時00分から17時15分まで

3階 プレゼンテーションルーム

【会議の目的】

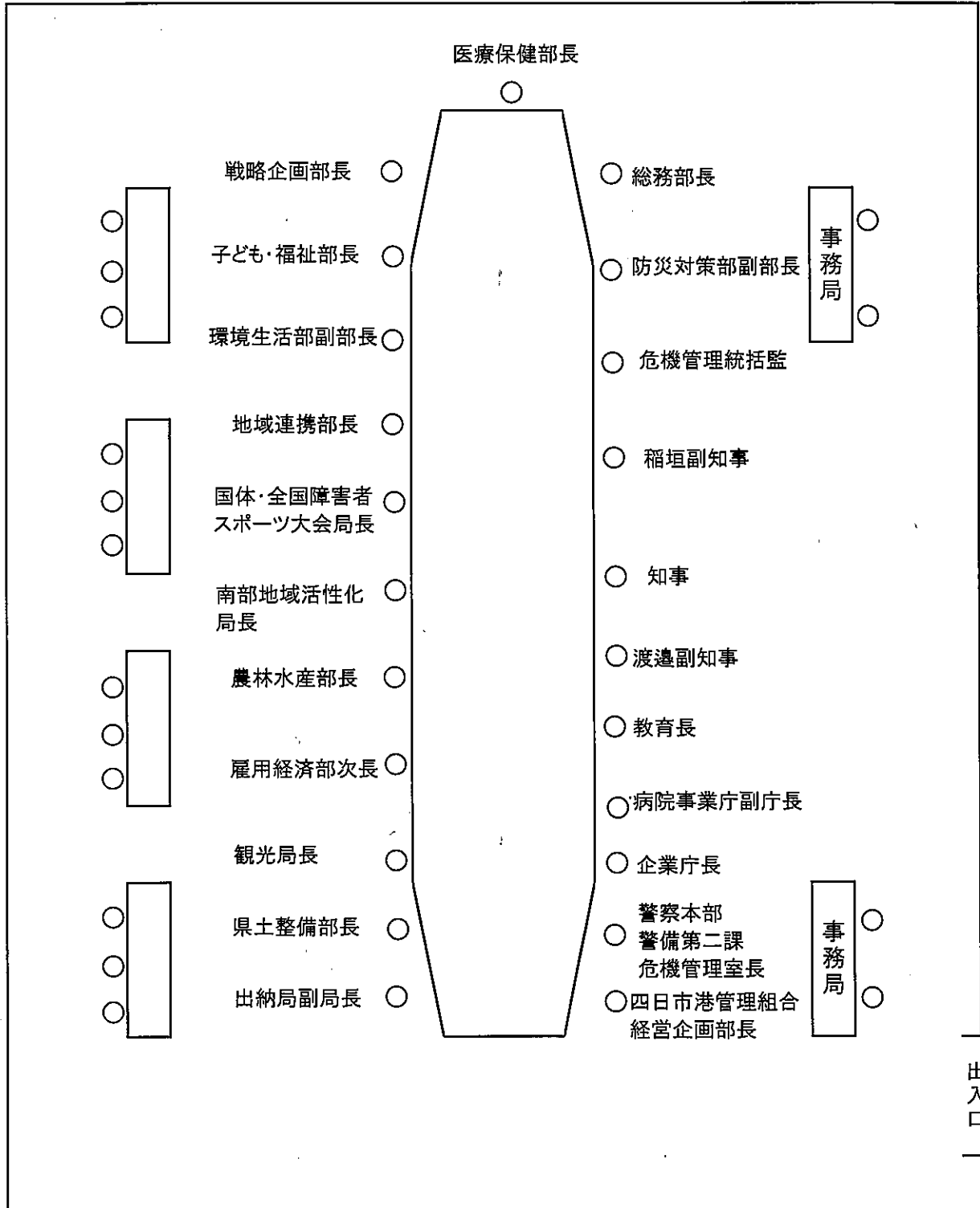
県内における新型コロナウイルス感染症に関連した肺炎患者の発生後、初めての週末を迎えることから、各部局の対応を徹底するため、第3回三重県新型コロナウイルス感染症対策本部の本部員会議を開催します。

1 県内における新型コロナウイルス感染症への対応について

2 各部局の対応

3 知事指示事項

令和元年度第3回三重県新型コロナウイルス感染症対策本部本部員会議(1月31日)座席表
 プレゼンテーションルーム



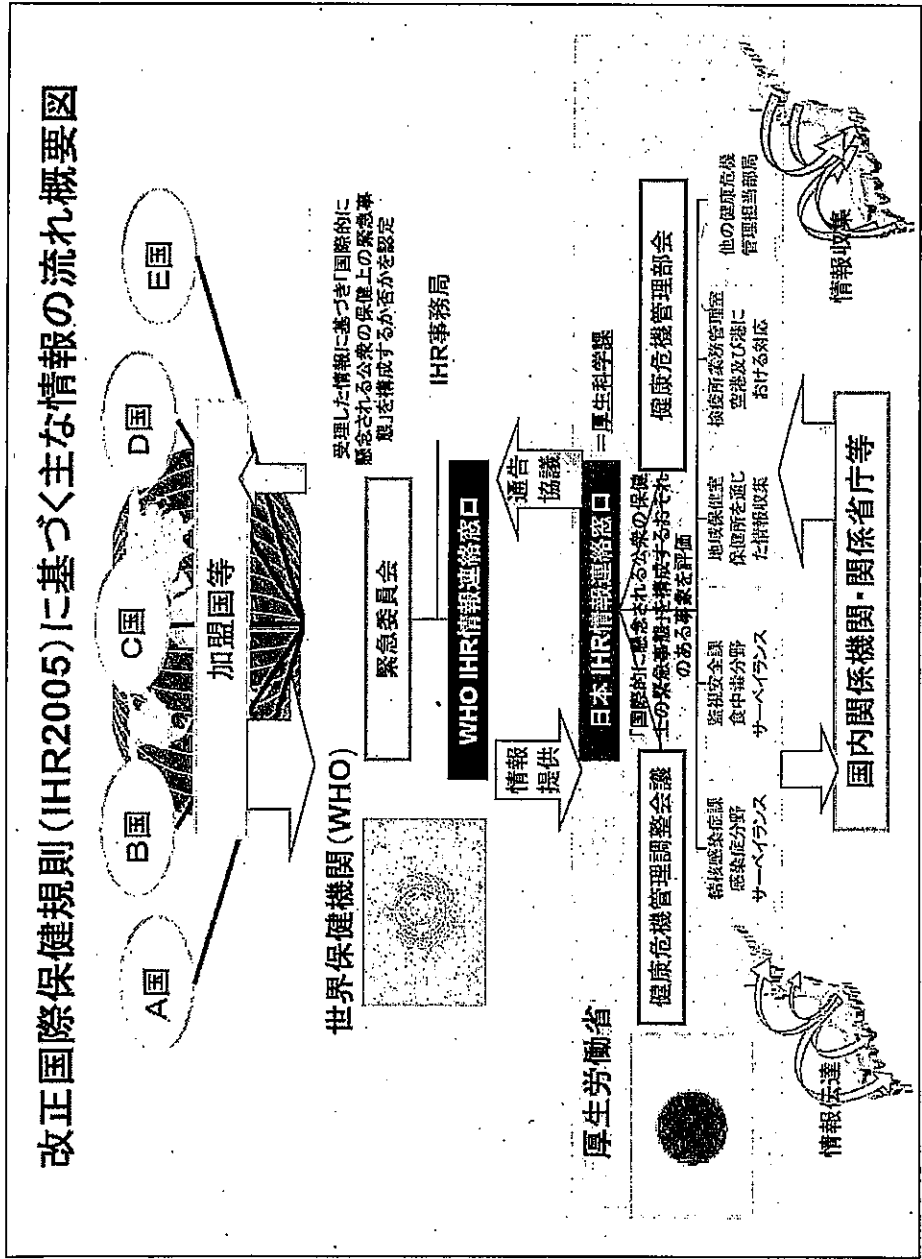
国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 (PHEIC) について

PHEICとは

- WHOが定める国際保健規則 (IHR) における次のような事態をいう。
 - ① 疾病の国際的拡大により、他国に公衆の保健上の危機をもたらすと認められる事態
 - ② 緊急に国際的対策の調整が必要な事態
- WHO参加国は、自国領域内で発生した国際的に懸念される公衆衛生上の事象を評価し、WHOに通告しなければならない。
- 通告を受けたWHOは、緊急委員会を開催し、当該事象がPHEICに該当するかどうかを判断する。
- WHO事務局長は、緊急委員会の見解、保健上の措置・勧告（検疫の強化などを）をWHO参加国に伝達する。

2020年1月24日未明（日本時間）にWHOから、「PHEICには該当しない」と公表された

2020年1月31日未明（日本時間）にWHOが、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 (PHEIC)」を宣言



(参考) <https://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/02/dl/s0205-9l.pdf>

PHEIC宣言された事象

- ・2009年 新型インフルエンザA(H1N1)
- ・2014年 野生型ポリオの国際的拡大
- ・2014年 西アフリカでのエボラ出血熱の流行
- ・2016年 ジカ熱の国際的拡大
- ・2019年 中国民主共和国でのエボラ出血熱流行
- (※) 2003年のSARSの際、PHEICは存在しなかったが、WHOはglobal alertを發出している。
- ・2013年のMERSの中東での流行 (2015年韓国でのアウトブレイク) の際には、PHEIC指定は見送られている。

中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎について (令和2年1月30日版) 抜粋

国外の発生状況 1/30 12:00現在			
国地域	感染者	死亡者	累計
中国	7,711名	170名	
タイ	14名	0名	
シンガポール	10名	0名	
台湾	8名	0名	
オーストラリア、マレーシア	7名	0名	
米国、フランス	5名	0名	
韓国、ドイツ、アラブ首長国連邦	4名	0名	
カナダ	3名	0名	
ベトナム	2名	0名	
ネパール、カンボジア、スリランカ、フィリピン	1名	0名	
合計	7,738名	170名	

(致命率 2.2%)

国内の発生状況 1/29 12:00現在 確認されている患者								
患者ID	発症日	年齢	性別	居住地	病状	入院状況	周囲の感染症の発生	濃厚接触者の状況
1	1/16	30代	男	神奈川県	全快	退院	なし	38名特定健康観察 1/24終了
2	1/24	40代	男	中国 (武漢市)	軽快	入院中	なし	32名特定健康観察 実施中
3	1/25	30代	女	中国 (武漢市)	軽快	入院中	なし	7名特定健康観察 実施中
4	1/26	40代	男	中国 (武漢市)	軽快傾向	入院中	なし	2名特定健康観察 実施中
5	1/28	40代	男	中国 (武漢市)	病状安定	入院中	なし	3名特定健康観察 実施中
6	1/28	60代	男	奈良県	病状安定	入院中	なし	22名特定健康観察 実施中
7	1/28	40代	女	中国 (武漢市)	病状安定	入院中	なし	2名特定健康観察 実施中
8	1/29	40代	女	大阪府	病状安定	入院中	なし	3名特定健康観察 実施中
9	1/30	50代	男	中国 (武漢市)	発熱 咽頭痛	入院中	なし	調査中

1月30日 12:00時点で確認されている感染者は9名 (疑似症サーベイランス実施件数34件、うち8件が陽性；陽性率 30.4%)

(引用) 厚生労働省ウェブサイト
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/hunya/0000164708_00001.html
 ・中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎について (令和2年1月30日版)

令和2年1月31日

新型コロナウイルス感染症に関連した肺炎患者の発生について（第2報）

1月30日（木）17時、三重県保健環境研究所の検査により、中華人民共和国湖北省武漢市に滞在歴のある県内在住者（50代男性）が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

県内で新型コロナウイルスに関連した患者の発生が確認されたのは初めてです。本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

1月30日の資料から下線部分を更新しました。

【概要】

- (1) 年代： 50代
- (2) 性別： 男性（外国籍）
- (3) 居住地： 三重県
- (4) 症状、経過：
 - 12月24日～1月13日 武漢市に滞在（帰省）
 - 1月25日、26日 38℃の発熱
 - 1月27日 救急搬送により医療機関を受診。インフルエンザ迅速検査は陰性、画像所見にて肺炎像なく、自宅療養となった。
 - 1月28日 39℃の発熱
 - 1月29日 医療機関を再受診。画像検査にて肺炎の所見があるため入院。新型コロナウイルス感染症の検査を実施した。
 - 1月30日 17時、検査の結果、陽性だった。
現在、入院中です。
 - 1月31日 引き続き入院中です。
- (5) 行動歴：
 - 12月24日～1月13日 武漢市に滞在した。
 - 本人からの報告によると武漢市の海鮮市場には立ち寄ってない。
 - 中国において、肺炎等の患者との明確な接触歴はない。
 - 武漢市で外出中は、マスクを着用していたとのこと。
 - 現在のところ、不特定多数との濃厚接触により、感染を拡大させるような行動歴は確認されていません。
- (6) 接触者調査：現在調査中ですが、濃厚接触者3名を特定し、健康観察を実施中です。

※1月31日17時現在、三重県保健環境研究所において計2件の検査を実施済み。そのうち1件が陽性、1件が陰性です。

新型インフルエンザ感染症関係 相談電話件数

令和2年1月31日 16時現在

月日	件数	受付時間
1月29日(水)	10	13時～17時(4H)
1月30日(木)	59	9時～21時(12H)
1月31日(金)	381	9時～16時現在(7H)
計	450	

知事指示事項

令和2年1月31日

- 1 明日から、患者発生後、初めての週末を迎えることから、イベント等の開催時において、アルコール消毒やマスクの着用、手洗いの徹底などについて、県民の皆様にしっかり働きかけてください。

また、あらゆる事態に備え、県庁内や関係機関等との連絡態勢を確保してください。

- 2 新型コロナウイルス感染症は、原則、空気感染ではなく、濃厚接触により感染することから、濃厚接触者の方に対し個別に感染拡大防止のための対応を徹底してください。

また、県民の皆様からの相談対応については、企業や観光等様々な不安や悩みがあると思われるので、相談窓口だけでなく、全部局でアンテナを高くし、相談対応を丁寧に行い、不安の解消に努めてください。

特に医療保健部においては、県民の皆様に対し、円滑かつ丁寧な相談対応を行う必要があることから、人員などの体制整備について、しっかり対応してください。

3 各部局においては、既に新型コロナウイルス感染症対策の注意事項等について、関係機関等に周知・徹底を行っているとは思いますが、新型コロナウイルス感染症が全国的にも広がってきており、本県におけるさらなる感染予防を徹底するためにも、改めて、関係機関等に周知・徹底を行ってください。

また、市町と連携し、市町が所管している関係機関等にも積極的に働きかけ、周知・徹底を行ってください。

4 県民の皆様や関係者の方々に情報提供を行う際は、感染拡大防止と県民の皆様の不安解消の観点から、個人情報や人権に留意するとともに、必要な情報については、わかりやすく積極的に情報提供を行ってください。